

平成 21 年度当初予算 施策別概要

3 2 5 感染症対策の推進

(主担当部：健康福祉部)

- 32501 感染症危機管理体制の確保 (健康福祉部)
- 32502 感染症予防および治療体制の充実 (健康福祉部)
- 32503 感染症対策のための調査研究・試験検査の推進 (健康福祉部)

< 施策の目的 >

- (対象) 県民一人ひとりが
- (意図) 感染症の被害から守られている

< 施策の数値目標 > 20 年度実績値は 1 月末現在で把握できる見込み値を示しています。

施策目標項目(主指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
一、二、三類感染症の集団発生事例数	目標値	-	0 件	0 件	0 件	0 件
	実績値	0 件	0 件	0 件		

県内における一、二、三類感染症の集団発生事例の数

県の取組目標項目(副指標)		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
感染症情報提供登録者数	目標値	-	1,040 件	1,060 件	1,100 件	1,100 件
	実績値	1,031 件	1,045 件	1,084 件		
H I V 抗体検査件数	目標値	-	909 件	934 件	1,360 件	984 件
	実績値	884 件	1,385 件	1,363 件		

HIV 抗体検査件数における H21 年度の目標値については、H19、20 年度実績の大幅な増加の原因である緊急肝炎検査との同時実施等が H21 年度も継続されるため、H20 年度の実績を勘案して設定しています。ただし、H22 年度については、検査の継続が未定であるため当初の目標値の変更は行いません。

< 進捗状況(現状と課題) >

- ・ 感染症対策については、これまで、「三重県感染症予防計画」および「三重県結核対策基本計画」に基づき実施してきたところですが、新しい感染症の出現や輸入感染症の発生に備えた対策の充実とともに、高齢化社会における抵抗力の弱い高齢者への対応が求められています。
- ・ 特に、発生時の迅速な拡大防止対策が重要であることから、感染症に関する情報収集、調査研究及び病原体検出能力向上など危機管理対策の充実が課題です。
- ・ 新型インフルエンザ対策については、行政や医療機関の連携はもとより、各企業や県民の一人ひとりが正しい知識をもって冷静かつ的確に行動し、地域社会全体で被害を最小限に食い止めることが重要であり、県政の危機管理上の課題として捉え、全庁を挙げて重点的に取り組む必要があります。
- ・ 感染症は他人に「うつる」病気としての意識が強いことから、患者の人権を尊重した対応が重要です。

<平成21年度の取組方向>

新型インフルエンザ対策については、県民が正しい知識を得るための啓発や、地域の医療体制の整備を行うとともに、行政機能を確保するための対策に緊急に取り組みます。

結核医療に要する治療費の一部又は全額を補助するほか、普及啓発・結核講習会開催などの結核対策を実施します。

エイズ対策を推進するため、人権を尊重した啓発活動、相談・指導、検査(無料、即日、夜間)等を行います。

津保健所総合検査室の検査機能の充実をはかるとともに、ISO9001に基づき迅速かつ正確な試験検査を行います。

三重県感染症情報センターのホームページや電子メール等により、県民、医療機関、関係施設等に感染症発生情報を迅速に提供します。

<主な事業>

防疫対策事業【基本事業名：32501 感染症危機管理体制の確保】

(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3 予防費)

予算額：(20) 33,981千円 (21) 33,489千円

事業概要： 感染症に対応するため、防疫資材の備蓄、感染症指定医療機関の整備、研修等を行います。(防疫資材の備蓄 8保健福祉事務所)

(新)(重)新型インフルエンザ対策事業【基本事業名：32501 感染症危機管理体制の確保】

(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3 予防費)

予算額：(20) - 千円 (21) - 千円

(464,753千円 2月補正含みベース)

事業概要： 新型インフルエンザ対策を推進するため、タミフル・PPE(個人防護具)等の備蓄、職員の研修・実地訓練、県民への啓発を行います。(リーフレットの作成、配布：県内全世帯)

結核対策事業【基本事業名：32502 感染症予防および治療体制の充実】

(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 2 結核対策費)

予算額：(20) 11,034千円 (21) 11,028千円

事業概要： 結核のまん延を防ぐため、患者・接触者の訪問指導、行政検査、服薬指導支援などの結核対策を実施します。(8保健福祉事務所)

エイズ等対策事業【基本事業名：32502 感染症予防および治療体制の充実】

(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3 予防費)

予算額：(20) 37,530千円 (21) 20,410千円

事業概要： エイズのまん延防止を図るため、検査・相談体制の整備、人権を尊重した啓発を行います。(8保健福祉事務所)

保健所検査機能整備事業【基本事業名：32502 感染症予防および治療体制の充実】

(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3 予防費)

予算額：(20) 15,305千円 (21) 13,512千円

事業概要： 感染症等において正確で迅速な検査結果を提供できるよう検査機器の整備を行

うとともに、検査技術向上を目的とした研修に職員を派遣します。(I S O 9001
に基づく適切な検査体制の確保：津保健所総合検査室)

結核・感染症発生動向調査事業【基本事業名：32501 感染症危機管理体制の確保】

(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3 予防費)

予算額：(20) 20,490千円 (21) 19,918千円

事業概要： 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、感染症の情報を迅速に収集、解析し、県民、医療機関等へ情報提供を行い感染症のまん延を未然に防止します。(法に基づく101疾患について調査を実施)